

報 道 資 料

令和7年2月7日

奈良県県土マネジメント部下水道マネジメント課

担当：大石

TEL (0742) 27-7525 (直通)

(内線 4333)

流域下水道管渠の緊急点検等の結果について

埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、国土交通省より依頼のありました下水道管路の緊急点検及び路面下空洞調査を実施いたしましたので、その点検結果についてお知らせします。

1. 調査対象と点検方法

《調査対象》

- ・調査対象箇所：大和川上流・宇陀川流域下水道
(第一処理区 浄化センター)
- ・調査対象管渠：口径2 m以上の管渠
- ・調査延長： 約 15km (マンホール数：106 箇所)

《点検方法》

- 下水道管渠の緊急点検
マンホールに入って土砂の堆積状況や管路の状況を目視により確認
- 路面下空洞調査
地表面より路面下空洞調査探査車等による調査を行い、流域下水道管理設部上部に空洞がないか確認

2. 調査結果

- 下水道管渠の緊急点検
点検の結果、道路陥没につながるような異状は確認されませんでした。
- 路面下空洞調査

調査延長約 15km のうち、流域下水道管渠の上部が道路等である約 14km について路面下空洞調査探査車等による調査を実施した結果、このうち 39 箇所で空洞の疑いが発見されました。このうち 2 箇所については、比較的浅い位置にあり路面陥没発生の可能性が高いことから、速やかに立入禁止措置または補修工事を行います (本日夜間工事により実施予定)。その他の 37 箇所については、今後、ハンディ型地中レーダーで空洞の有無を確認し、空洞が確認された箇所について、道路舗装に小口径の孔を掘削してスコープカメラを挿入し、空洞の厚さや大きさを確認してまいります。

なお、残る約 1km は浄化センターの敷地内、川西町管理の公園、河川横断部等であり、目視により異状がないことを確認しました。

引き続き、日常点検や定期点検等を適切に実施し、異状を確認した場合は早急に対応するなど、安全・安心な下水道施設の運営管理に努めてまいります。